

唯一の  
美を求めて



高松宮記念賞【漆工芸】首飾七宝鉢「蒼海」 松本 三千子(松江市)

# KŌGĒI



日本工芸会総裁賞【木竹工】蠟引楓造象嵌飾箱 丸山 浩明



日本工芸会会長賞【金工】銀削合巻「線」 萩野 紀子



東京都知事賞【人形】糊製紙貼「船出」 杉浦 美智子



朝日新聞社賞【陶芸】彩輪器 田島 正仁



日本工芸会奨励賞【漆芸】乾漆蓋物「ふたひら」 築地 久弥

## 第63回 日本伝統工芸展

2016 12/7 [水] → 25 [日] 会期中無休

開館時間 / 午前10時～午後6時30分 (展示室への入場は午後6時まで)

観覧料 ※高校生以下無料

〈一般〉当日券…日本伝統工芸展600(480)円、工芸展・コレクション展セット750(600)円  
前売券…500円(日本伝統工芸展のみ)

〈大学生〉当日券…日本伝統工芸展400(320)円、工芸展・コレクション展セット500(400)円

※( )内は20名以上の団体料金 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、及びその付添の方は観覧無料 ※前売券は、ローソン各店(Lコード63711)、チケットぴあ窓口(Pコード767-900)、JRの主な駅、主な旅行会社、各プレイガイドにてお求めになれます

主催：島根県・島根県立美術館・島根県教育委員会・公益財団法人しまね文化振興財団  
NHK松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益社団法人日本工芸会、SPSしまね  
後援：鳥取県、鳥取県教育委員会、公益財団法人しまね産業振興財団



島根県立美術館





# 第63回 日本伝統工芸展

日本伝統工芸展は工芸界最大規模の公募展で、優れた工芸技術の保護育成を目的に、昭和29年以来毎年開催されてきました。陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門で厳正な審査により選り抜かれた作品が、全国12会場で展覧されます。今年で15回目を迎える松江展では、入選作全627点の中から、重要無形文化財保持者(人間国宝)の作品46点をはじめ、受賞作16点、地元山陰在住作家の入選作7点を含む282点を展示いたします。全国で活躍する現代の工芸家たちの最新作が一堂にご覧いただける機会です。唯一の美を求めて生み出された珠玉の工芸作品をぜひご覧ください。



【木竹工】髹拭漆波瀾紋飾棚 宮本 貞治



【人形】木彫布貼「円」 玉置 光子



日本工芸会保持者賞【漆芸】時絵箱「夜景」 寺西 松太



【諸工芸】有線七宝蓋物「花冷え」 橋詰 兼子(鳥取市)



【陶芸】縹縹矢羽模文壺 内田 和秀(松江市)



【陶芸】瑠璃釉壺 森 和之(鳥取市)

## 関連イベント

### 記念講演会 ◎聴講無料

『私の「染・織」の道 —美しさを求め 流れのままに—』  
 講師：土屋 順紀  
【染織家・重要無形文化財「紋紗」保持者】  
 日時：12月11日(日) 午後1時30分～(開場1時、約1時間)  
 会場：美術館ホール(190席、当日先着順)

【講師紹介】  
 昭和29年岐阜県生まれ。京都の専門学校卒業後、志村ふくみに師事。昭和56年に岐阜県関市に工房を設立し独立。北村武資に学んだ伝統の紋紗(もんしゃ・軽く薄い紗地に平織で紋様を織り出した織物)に植物染めと緋の技法を融合させた独自の織物を創作。平成22年重要無形文化財「紋紗」保持者(人間国宝)認定。



【染織】紋紗着物「昇」 土屋 順紀(人間国宝)

### ギャラリー・トーク

(出品作家による各部門の作品解説)  
 ◎要・日本伝統工芸展観覧料  
 12月10日(土) 【人形】玉置 光子  
【本年度第一次・第二次鑑査委員、審査委員】  
 12月11日(日) 【染織】土屋 順紀【人間国宝、本年度第一次鑑査委員】  
 12月17日(土) 【陶芸】内田 和秀【日本工芸会準会員】〈松江市〉  
 12月18日(日) 【漆芸】寺西 松太【本年度第一次鑑査委員】  
 12月23日(金・祝) 【木竹工】宮本 貞治【本年度第一次鑑査委員】  
 12月24日(土) 【諸工芸】松本 三千子【日本工芸会正会員】〈松江市〉  
 ●各日午後2時～(ただし11日は講演会終了後) 企画展示室にて

作家の器で楽しむ

### 山陰の地酒と食の贅沢夜会

◎要・参加申込 \*お申込方法は当館HPをご覧ください  
 本展の開催を記念して、山陰の伝統工芸展作家による日常用の陶芸の器を使って山陰の地酒と食事を楽しむ、工芸の魅力を贅沢に味わっていただくイベントです。器、食、酒、場所にとこたわって、この日のためにアレンジしました。

進行：石原 美和(フリーアナウンサー・きき酒師)  
 ゲスト：内田 和秀(陶芸家・本展出品者)  
 日時：12月4日(日) 午後6時～(2時間程度)  
 会場：蓬萊吉日庵(松江市殿町101番地)  
 参加費：5,000円(懐石点心風料理、日本酒)  
 定員：15名



## 島根県立美術館

〒690-0049 島根県松江市袖師町1-5 TEL.0852-55-4700  
 FAX.0852-55-4714 <http://www.shimane-art-museum.jp>

毎週木曜日の午前中は「かぞくの時間」(子どもといっしょの鑑賞優先時間など)を実施しています。詳細は当館HPでご確認ください。

次回企画展予告

島根県立美術館コレクション名品展  
**新庄二郎が愛した浮世絵**  
 2017年1月2日(月・振休)～2月6日(月)

#### 【交通案内】

- JR松江駅から徒歩約15分
- JR松江駅から松江市営バス(南循環線内回り)6分→「県立美術館前」下車
- 観光ループバス(レイクライン)→「県立美術館前」下車
- 山陰道→松江西ランプから車で約5分

#### 【駐車場】

- 国道9号線袖師交差点南進(駐車場から地下道をご利用下さい)
- ※3時間まで無料

